



MIHARUKASU

みはるかす (※校歌の一節。遠くを見通す。・未来を見つめる。)

豊見城中学校 NEXT STEPS

次の段階
 ・気づき 考え 実行する豊中生
 ・基本を徹底
 ・小さいことほど丁寧に
 当たり前のことほど真剣

○豊見城中学校学校教育目標 「自律、協働、創造し 未来を築く生徒」

【7/3 第41回豊見城市少年の主張大会】

○上地琴子 「今、見えてきたこと」

「やっぱりあなたは支える側なのね。」職業調べをしていた私に母が言いました。

去年、授業の一環で職業調べをした時、私は「パラリーガル」を選びました。小学生の頃見ていたドラマに出ていて、主人公の格好良い弁護士よりもなぜかパラリーガルに惹かれていたのを思い出したからです。パラリーガルとは、法に関して専門的な知識を持ち、弁護士を支えるという仕事です。

私は中学一年生の秋、友達から、「男子バレー部のマネージャー、一緒にやらない？」と言われました。「勉強と両立していけるのかな。」といった不安を持ちながらも、まずは体験してみようと見学に行くと、そこにはバレーボールを一生懸命追いかける同級生や先輩の姿がありました。その頃はマネージャーがまだおらず、何をしたら良いのか分かりませんでしたが、一生懸命の部員を応援したいと自分達でできることを友達と考え、それを実践していく毎日になりました。最初は、男子の中でうまくサポートできるのか戸惑いもありましたが、毎日の練習を重ね、二年生になって後輩を迎えてから目標を持つようになりました。それは、部員それぞれがこの部活を振り返ったとき、マネージャーがいて良かったなと思ってもらえるようになることです。今はその目標に向かって毎日全力でサポートしています。

同じ年の冬、担任の先生に「挑戦してみないか」と言われ、この頃バレー部に入って間もなかったため、両立できるのか不安でしたが、生徒会執行部に応募してみました。応募している人が思っていたよりも多かったことや面接の手応えが全くなかったことから、「受かっているはずがない」そう思っていました。しかし、運良く奇跡的に受かり、私は会長や副会長をサポートする書記に就くことになりました。掲示物を作ったり、行事を企画・運営したりなど、徐々に仕事を覚え、パソコンの操作も以前よりスムーズになりました。マイクやトランシーバーなど、機材の操作も少しずつ覚えています。また、生徒会活動を通して沢山のことを学びました。行事を企画・運営する人の気持ちとそれが成功したときの喜び、立てた計画を行動に移せたときの充実感と達成感、複数のことを同時に進めるとき、必要になってくる周りとのチームワークなど、今まで知らなかった気持ちを沢山味わいました。これらの経験から、何事にもまずチャレンジしてみることで、やったことがないことでも果敢にチャレンジしてみることで、大変でも最後までやり遂げること、この三つを今後の人生で大切にしたいと思っています。

生徒会役員と男子バレー部のマネージャーどちらも知ら



ず知らずのうちに続けてきたことでしたが、将来のことを考えたときに、一本の道になって夢へと繋がっていました。何かを続けていたら、将来に繋がるものがある。中学三年生になった今、そのことがはっきりと見えてきました。

「やっぱりあなたは支える側なのね。」と母に言われた時、どういう意味なのかよく分かっていませんでしたが、今考えてみると、誰かを支えることで生かされるのだという私の本質を、母は見抜いていたのでしょうか。私もやっとそのことに気づきました。

中学校生活で味わった経験と自分の持ち味を生かして、私らしくパラリーガルへの道を進んでいきたいと思えます。

【7/1～9/20 生徒会主催 「部活あいさつ運動」】

7月1日(月)、「部活動生で朝のあいさつ運動に取り組む、学校全体の挨拶を増やす」をねらいに、生徒会主催「部活あいさつ運動」がスタートしました。本校では、挨拶は、「コミュニケーションの始まり」「コミュニケーション力の基本」(挨拶上手な人は周りの人から好かれ応援される人が多い。)ととらえ、挨拶を奨めています。積極的に周りの人にも声をかけて様々な課題の解決に取り組める力(協働する力)の向上は、自律力や創造力の向上と同様に自身の夢実現・目標達成、なりたい自分に近づくための必要な力だと考えてその向上に日々取り組んでいます



【女子サッカー部】



【女子バドミントン部】

【女子ハンドボール部】



【女子バレーボール部】

【7/12～14 令和6年度国民スポーツ大会 第44回九州ブロック大会】

7月12日(金)～14日(日)にかけて宮崎県で開催された令和6年度国民スポーツ大会第44回九州ブロック大会少年女子新体操競技に仲宗根椋夢(3年)さんが出場しました(今回は補員として出場)。本校には、部活動以外にも校外の様々なクラブで好きなことや得意なことに打ち込み夢の実現、目標達成に向けて精一杯頑張っている生徒がたくさんいます。応援しています。

【地域の方より、お礼の電話】

先週、地域の方より、「80歳を越える女性が本校前を歩いている途中気分不良でうずくまっているのを本校男子生徒が声をかけ、家まで送ってくれた。本当に助かった」「素晴らしい生徒達ですね」とお礼の電話をいただきました。サッカー部三年生のお母様です。誇れる生徒達です。